

インフルエンザ

が今年も流行しています。老人ホームなどでは、亡くなった方もあります。
 普段健康な方なら、少しきつい風邪程度ですむのですが、高齢の方や、慢性の病気を
 持った方には、きつい病気です。治療も肺炎などを併発しなければ、一般的な栄養
 をとって安静にして、と言うくらいしかありません。
 今シーズンには少し遅いですが、予防接種がある程度の効果がありますので、今年
 秋にはご案内しますので、できるだけ多くの方に受けていただきたいと思います。
 暦の上では、もうすぐ春です。気をつけて寒さを乗り切ってください。

院長 菊池 博

びょうしんれんけい

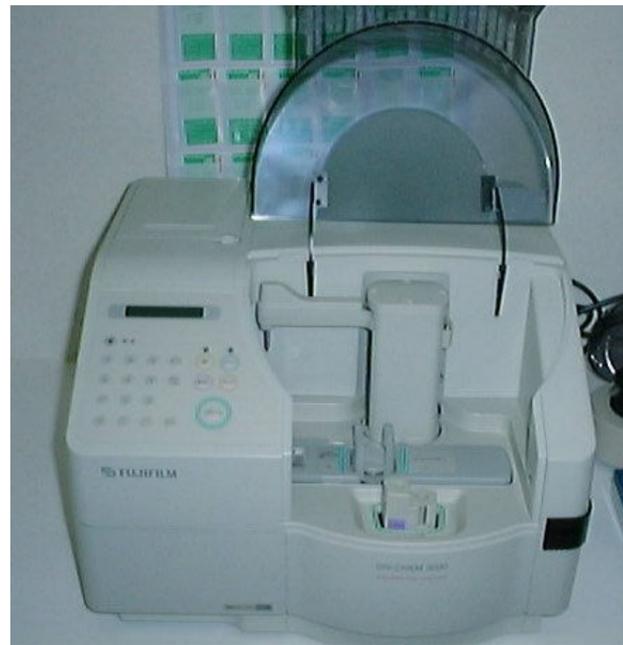
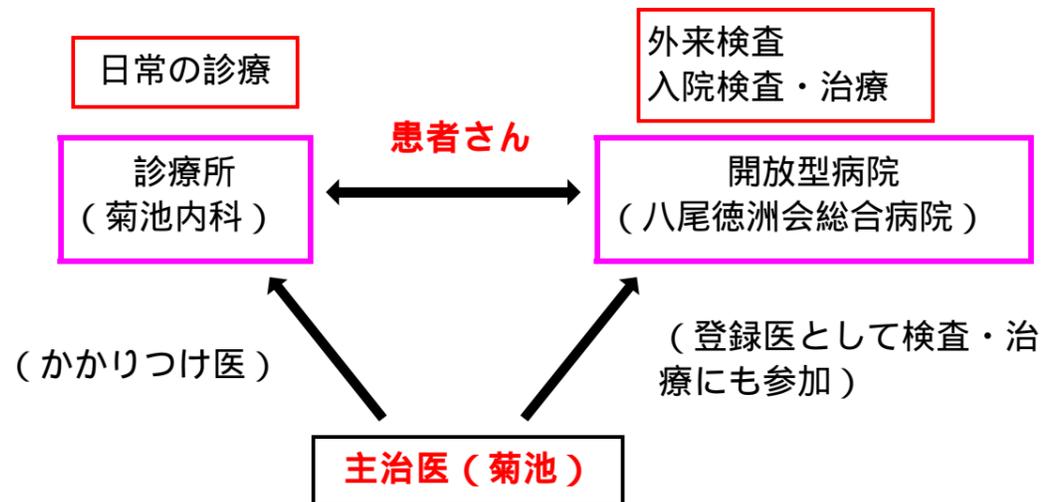
「病診連携」について

「病院」と「診療所」の「連携」という意味です。普段は「かかりつけ医」として
 診療所で診療し、病院での検査や治療が必要になった際には「開放型病院」の登録医
 として病院での主治医と共同で診療する仕組みです。

これによって、病院の資源(検査器械・入院ベッドなど)を有効に利用し、医療の
 質を高めることとなります。

私が菊池内科の開業まで勤務していた、八尾徳洲会総合病院がこの開放型病院です
 ので、患者さんのご希望をお聞きした上で、紹介させていただいています。

入院だけでなく、本院ではできないCTやMRIのような検査だけでも予約をお取
 りしますので、お気軽にご相談下さい。(最近、八尾徳洲会総合病院では一部のMRI
 検査を休日でも受けられるようになっています。)



生化学自動分析装置
 「ドライケム3030」
 (富士写真フイルム株式会社)

調整や手入れの必要がほとんどなく、検査技師も不要です。
 結果は大病院の器械と比べてもいいくらい正確です。
 ただし、たまに「バーコードがよめない」などと言って、さぼろうとします。

血液検査の器械のご紹介(1)

本院で採血を受けたことのある患者さんには、おなじみかもしれませんが、この写真の器械が活躍しています。

0.5~1.5ccの採血で、6項目の検査なら約15分あれば結果が出ます。

ただし、たいていはこの器械でできない項目との組み合わせで検査をしますので、3~10ccの採血をさせていただき、項目によっては2~5日くらいの日数がかかります。

主に測定できる項目は下記の通りです。それぞれの項目については、次号から病気の話と合わせて説明させていただきます。

- 血糖・尿素窒素・クレアチニン・尿酸・アンモニア・ヘモグロビン・アルブミン・ビリルビン・-GTP・GOT・GPT・総コレステロール・中性脂肪・アミラーゼ・CRP

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9~12							×
午後4~7			×			×	×

菊池内科(内科・消化器科)

〒581-0003 八尾市本町7-11-18 八尾メディカルアベニュー2F
電話 0729-90-5820 ファックス 0729-90-5830
 ホームページ <http://www.kikuchi-clinic.com/>
 電子メール hiroshi@kikuchi-clinic.com